

平成28年度 事業報告

(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

I 定款第4条第1号に掲げる「スキーの講習会及び検定会の開催」事業は、次のとおり実施した。

(1) 各加盟団体、公認スキー学校・教室開催を認定し、平成27年12月から平成28年4月の間に次の講習会及び検定会実施した。

- ・スキー愛好者を対象にしたスキー講習会、バッジテスト、ジュニアテスト
- ・スノーボード愛好者を対象にしたスノーボード講習会、バッジテスト

① スキーバッジテスト(級別)

受検者数	1級2,409名	2級3,885名	3級2,334名	4級1,241名		
	5級870名				合計	10,739名
合格者数	1級962名	2級2,800名	3級1,985名	4級1,240名		
	5級812名				合計	7,799名

② スキージュニアテスト

受検者数	1級3,165名	2級3,801名	3級4,531名	4級4,269名		
	5級3,231名	6級2,784名			合計	21,781名
合格者数	1級1,728名	2級2,489名	3級3,475名	4級4,097名		
	5級3,220名	6級2,779名			合計	17,788名

③ スノーボードバッジテスト

受検者数	1級213名	2級164名	3級95名	4級67名	5級37名	合計576名
合格者数	1級116名	2級125名	3級88名	4級67名	5級37名	合計433名

(2) テクニカルプライズテストは、バッジテスト1級合格者を対象に平成28年1月から4月の間に、公認スキー学校において次のとおり実施した。

・平成28年	1月24日	サッポロティネ・オリンピアゾーン	受検者	17名	合格者	4名
・	2月11日	ぴっぷスキー場	受検者	18名	合格者	1名
・	2月11日	ばんけいスキー場	受検者	20名	合格者	8名
・	2月11日	朝里川温泉スキー場	受検者	24名	合格者	6名
・	2月11日	メムロススキー場	受検者	22名	合格者	6名
・	2月14日	ピリカスキー場	受検者	18名	合格者	3名
・	2月14日	富良野スキー場(プリンスゾーン)	受検者	4名	合格者	0名
・	2月14日	北見若松市民スキー場	受検者	33名	合格者	4名
・	2月28日	夕張マウントレースイスキー場	受検者	29名	合格者	6名
・	2月28日	名寄ピヤシリスキー場	受検者	22名	合格者	3名
・	2月28日	札幌藻岩山スキー場	受検者	22名	合格者	5名
・	2月28日	スノークルーズオーズ	受検者	24名	合格者	2名
・	3月6日	富良野スキー場(北の峰ゾーン)	受検者	26名	合格者	3名
・	3月6日	阿寒湖畔スキー場	受検者	25名	合格者	3名
・	3月13日	ニセコグラン・ヒラフスキー場	受検者	24名	合格者	7名
・	3月20日	かもい岳スキー場	受検者	47名	合格者	7名
・	3月20日	ルスツリゾートスキー場	受検者	17名	合格者	3名
・	3月20日	サホロリゾートスキー場	受検者	20名	合格者	5名
・	3月20日	サッポロティネ・ハイランドゾーン	受検者	18名	合格者	1名
・	4月10日	キロロスノーワールド	受検者	59名	合格者	11名
・	4月10日	札幌国際スキー場	受検者	39名	合格者	3名
			合計	受検者529名	合格者	91名

(3) クラウンプライズテストは、テクニカルプライズテスト合格者を対象に平成28年2月から5月の間に次のとおり実施し、スノーボードプライズテストは、道連直轄1会場で実施した。

①クラウンプライズテスト

・平成28年	2月21日	サホロリゾートスキー場	受検者	27名	合格者	3名		
・	〃	3月6日	サッポロテイネ・オリンピックゾーン	〃	34名	〃	7名	
・	〃	〃	13日	カムイスキーリンクス	〃	18名	〃	1名
・	〃	〃	〃	ルスツリゾートスキー場	〃	9名	〃	4名
・	〃	〃	〃	朝里川温泉スキー場	〃	29名	〃	7名
・	〃	〃	5月4日	キロロスノーワールド	〃	29名	〃	4名
				合計	受検者146名	合格者	26名	

②スノーボードプライズテスト

・平成28年	4月3日	ルスツリゾートスキー場	受検者	9名	合格者	5名
--------	------	-------------	-----	----	-----	----

(4) クロスカントリー技能バッジテストは、クロスカントリースキー愛好者を対象に平成28年1月から3月の間に次のとおり実施した。

・平成28年	1月11日	旭川富沢グラウンド	受検者	4名	合格者	4名					
・	〃	〃	20日	小樽市からまつ運動公園	〃	10名	〃	10名			
・	〃	〃	2月14日	美幌町柏が丘陸上競技場	〃	12名	〃	12名			
・	〃	〃	〃	大滝国際スキーマラソン	〃	7名	〃	6名			
・	〃	〃	21日	岩見沢市東山陸上競技場	〃	7名	〃	7名			
・	〃	〃	3月12日	旭川バーサーロペットジャパン	〃	3名	〃	3名			
合格者内訳		1級	9名	2級	14名	3級	18名	Jr2級	1名	合計	42名

(5) 一般スキー、スノーボード愛好者を対象に、平成28年4月に講習会を次のように開催した。

①第7回キッズ&チルドレントレーニングキャンプ

・平成28年	4月2日～3日	キロロスノーワールド	参加者	53名
--------	---------	------------	-----	-----

(収支の状況)

収入	2,312,600円
支出	453,710円

II 定款第4条第2項に掲げる「スキー指導者の養成及び資質の向上を図る研修会等の開催事業」は次のとおり実施した。

(1) 競技指導者養成講習会・検定会は平成27年10月から平成28年1月の間に次のとおり実施した。

①平成27年	10月24日	アルペンコーチセミナー	札幌市	参加者	76名
②平成28年	1月16日	アルペンSAH公認セッター研修会1	旭川市	〃	2名
③	〃	2月	アルペンSAH公認セッター研修会2	小樽市	中止

(2) スキー指導者研修会、検定員クリニック、パトロール研修会及びスノーボード指導員研修会等は平成27年10月から平成28年7月の間に次のとおり実施した。

①指導者研修会・検定員クリニック（理論）

・平成27年	11月1日	道東 I	(阿寒町)	参加者	101名		
・	〃	〃	道北 I	(稚内)	〃	118名	
・	〃	11月3日	道央 I	(札幌)	〃	571名	
・	〃	〃	道央 II	(札幌)	〃	313名	
・	〃	〃	道東 II	(芽室町)	〃	168名	
・	〃	〃	空知	(三笠)	〃	254名	
・	〃	〃	道南	(函館)	〃	254名	
・	〃	〃	1日	後志	(小樽)	〃	236名

・平成27年11月8日	オホーツク I (湧別町)	参加者120名
・ " " "	道北 II (旭川)	" 472名
・ " " 15日	道央 III (札幌)	" 474名
・ " " "	道央 IV (札幌)	" 244名
・ " " "	胆振 (室蘭)	" 96名
・ " 12月6日	オホーツク II (美幌町)	" 267名
		合計 3,688名

②指導者研修会・検定員クリニック (実技)

・平成27年11月27日～29日	札幌国際スキー場 (北海道ブロック研修会)	参加者430名
・ " 12月5日～6日	スキー学校主任教師研修会 (キロロ)	" 62名
・ " " " "	スキー学校教師研修会 (")	" 115名
・ " 12月19日～20日	道央 I (サッポロテイネ・ハイランドゾーン)	" 511名
・ " " " "	後志 (朝里川温泉)	" 434名
・ " " " "	胆振・日高 (ルスツリゾート)	" 203名
・ " 12月26日～27日	道北 I (カムイスキーリンクス)	" 411名
・平成28年1月9日～10日	空知 (かもい岳)	" 150名
・ " " " "	オホーツク I (ノーザンアーク)	" 254名
・ " " " "	道南 (函館七飯スノーパーク)	" 235名
・ " 1月16日～17日	道央 II (サッポロテイネ・オリンピックゾーン)	" 272名
・ " " " "	オホーツク II (えんがるロックバレー)	" 99名
・ " " " "	道北 II (豊富温泉)	" 119名
・ " " " "	道東 II (阿寒湖畔)	" 87名
・ " 1月23日～24日	道東 I (新得山)	" 131名
・ " 2月6日～7日	道央 III (札幌藻岩山)	" 331名
・ " 3月5日～6日	道北 III (サンタプレゼントパーク)	" 144名
・平成28年1月29日～31日	セット会場 I (ルスツリゾートスキー場)	参加者102名
・ " 3月4日～6日	セット会場 II (ばんけいスキー場)	" 95名
・ " 4月15日～17日	セット会場 III (ニセコグラン・ヒラフ)	" 77名
・平成27年12月12日～13日	北海道スキー大学 I (富良野)	参加者260名
・平成28年4月9日～10日	北海道スキー大学 II (キロロ)	" 70名
・ " 4月1日～3日	ベテラン指導者研修会 (特別OP) (ニセコグラン・ヒラフ)	" 38名
		合計 4,023名

③スノーボード指導者研修会

・平成27年12月20日	サッポロテイネ・ハイランドゾーン (スキー研修併設)	参加者 95名
・ " 12月27日	カムイスキーリンクス (スキー研修併設)	" 70名
・平成28年1月10日	函館七飯スノーパークスキー場 (スキー研修併設)	" 23名
・ " " "	ノーザンアークリゾートスキー場 (スキー研修併設)	" 40名
・ " " 24日	ルスツリゾートスキー場 (強化合宿併設)	" 29名
・ " 4月15日～17日	ニセコビレッジ (スキーセット型研修併設)	" 9名
		合計 266名

- ④スキーパトロール研修会
 ・平成28年 1月30日～31日 サホロリゾートスキー場 参加者 19名
 ・ " " " " ルスツリゾートスキー場 " 39名
- ⑤教育本部夏季研修会
 ・平成28年 7月30日～31日 ルスツリゾートスキー場 参加者 326名

(3) 技術員、指導員受検者、スキー学校アシスタント、スノーボード指導員受検者、パトロール受検者等の強化講習会は平成27年12月から平成28年4月の間に次のとおり実施した。

- ①連続技術員強化研修会
 ・平成28年 4月23日～24日 札幌国際スキー場 参加者 42名
- ②準指検定員候補者及び地区連担当者強化講習会
 ・平成27年12月13日 札幌国際スキー場 受講者 99名
- ③指導員検定・単位受検者特別講習会
 ・平成28年 2月6日～8日 朝里川温泉スキー場 受講者 1名
- ④スキーパトロール養成講習会
 ・平成28年 1月16日～17日 養成講習会Ⅰ（美唄国設スキー場） 受講者 11名
 ・ " 2月 6日～ 7日 養成講習会Ⅱ（ルスツリゾートスキー場） " 11名
- ⑤スノーボード準指導員養成講習会
 ・平成28年 2月 6日～ 7日 ルスツリゾートスキー場 受講者 28名
- ⑥スノーボード指導員養成講習会
 ・平成28年 1月30日～31日 朝里川温泉スキー場 受講者 5名
- ⑦第12回学校体育スキー指導者講習会
 ・平成28年 1月 5日～7日 ルスツリゾートスキー場 受講者 52名
- ⑧スキー学校アシスタント認定講習会
 ・平成27年12月20日 道連直轄（富良野） 受講者 14名
 ・ " " 4日 第1会場（ニセコグラン・ヒラフ） " 16名
 ・ " " 6日 第2会場（札幌国際） " 66名
 ・ " " " 第3会場（テイネ・オリンピア） " 47名
 ・ " " 13日 第4会場（オーズ） " 37名
 ・ " " " 第5会場（びっぷ） " 9名
 ・ " " 20日 第6会場（ばんけい） " 8名
 ・ " " 23日 第7会場（Fu' s snow area） " 12名
 ・ " " 27日 第8会場（グリーンピア大沼） " 15名
 ・平成28年 2月 7日 第9会場（新得山） " 7名
 ・ " " 21日 第10会場（ルスツ） " 5名
 受講者 合計 236名

(4) 準指導員、指導員、検定員、スノーボード指導員、パトロール等の検定会は、平成27年12月から平成28年4月の間に次のとおり実施した。

- ①準指導員（理論）検定会
 ・平成27年12月 7日 北海きたえーる 受検者 100名
 ・ " " " 旭川市ときわ市民ホール " 66名
- ②準指導員（実技）検定会
 ・平成28年 3月 4日～ 6日 ルスツリゾートスキー場 受検者 126名
 ・ " 2月26日～28日 びっぷスキー場 " 103名
- ③B・C級検定員検定会
 ・平成28年 3月12日～13日 カムイスキーリンクス B級受検者 36名
 合格者 34名
 C級受検者 4名
 合格者 4名

・平成28年 3月 5日～6日	サッポロテイネ・ハイランドゾーン	B級受検者	47名
		合格者	47名
		C級受検者	3名
		合格者	3名

④準指導員合格者養成C級検定員検定会

・平成28年 3月20日～21日	かもい岳スキー場	受検者C級	67名
		合格者	66名
・ 〃 4月 2日～ 3日	キロロスノーワールド	受検者C級	60名
		合格者	59名

⑤SAH認定指導員養成講習検定会

・平成28年 3月19日～20日	札幌藻岩山スキー場	受検者	56名
		合格者	48名

⑥スノーボード準指導員検定会

・平成28年 3月 4日～ 6日	ルスツリゾートスキー場	受検者	30名
		合格者	23名

(5) 競技資格検定会平成28年1月に次の通り実施した。

・平成28年 1月 8日～ 9日	ジャンプ飛型審判員講習検定会	札幌市	参加者	2名
------------------	----------------	-----	-----	----

(6) デモンストレーター、スキー技術選手権、パトロール技術選手権、スノーボード技術選手権の出場選手強化合宿は、平成27年11月から平成28年4月の間に次のとおり実施した。

①スキーデモ強化指定選手合同合宿

・平成27年11月27日～29日	札幌国際スキー場	参加者	51名
------------------	----------	-----	-----

②スキー強化指定選手合宿

・平成27年12月19日～20日	合宿Ⅰ (ルスツリゾートスキー場)	〃	28名
・平成28年 1月16日～17日	合宿Ⅱ (ルスツリゾートスキー場)	〃	38名

③全日本スキー技術選手権大会出場者合宿

・平成28年 2月 6日～ 7日	合宿Ⅰ (カムイスキーリンクス)	〃	17名
・ 〃 〃 11日～12日	合宿Ⅱ (ルスツリゾートスキー場)	〃	21名
・ 〃 〃 20日～21日	合宿Ⅲ (富良野)	〃	10名
・ 〃 3月 5日～14日	現地合宿 (長野県八方尾根スキー場)	〃	45名

④全日本スノーボード技術選手権大会出場者等合宿

・平成28年 1月23日～24日	強化合宿 (ルスツリゾートスキー場)	〃	16名
・ 〃 2月27日～28日	合宿Ⅰ (美唄国設スキー場)	〃	16名
・ 〃 3月 8日～ 9日	合宿Ⅱ (ルスツリゾートスキー場)	〃	23名
・ 〃 〃 10日～13日	現地合宿 (宮城県蔵王えぼしスキー場)	〃	28名

⑤スキー ナショナル・SAJ デモ合宿参加

・平成27年11月21日～23日	長野県熊の湯スキー場	参加者	11名
・平成28年 4月 5日～ 7日	長野県野沢温泉スキー場	参加者	9名

(7) 指導者交流事業は、中止した。

(8) 教育事業実施要領作成・配布

(収支の状況)

収入	63,060,240円
支出	31,293,335円

Ⅲ 定款第4条第3項に掲げる「スキー選手の技術向上と選手層の拡大を図る強化合宿等の開催事業」は次のとおり実施した。

(1) スキー選手の技術力向上及び選手層拡充を目的として、中学生、高校生及び成人選手を対象に強化合宿を次のとおり実施した。

①クロスカントリ強化合宿（道連経費による合宿）			
・平成27年11月28日～29日	東川町	参加者	中学生14名
・" 12月8日～9日	音威子府村	"	中学生11名
・" " 15日～18日	名寄市及び音威子府村	"	高校生35名
②ジャンプ強化合宿（道連経費による合宿）			
・平成27年10月14日～16日	秋田県鹿角市	参加者	高校生9名
・" " 15日～18日	秋田県鹿角市	"	中学生3名
③コンバインド強化合宿（道連経費による合宿）			
・平成28年2月15日～20日	札幌市・岩手県八幡平市	参加者	中学生・高校生8名
④アルペン強化合宿（道連経費による合宿）			
・平成28年3月19日～21日	歌志内市	参加者	中学生18名
・" 4月8日～18日	カナダ	"	中高生5名
・" " 8日～10日	喜茂別町	"	小学生・中学生5名
⑤フリースタイル強化合宿（道連経費による合宿）			
・平成27年9月28日～10月3日	長野県（ウォータージャンプ）	参加者	4名
・" 11月3日	札幌市（体力測定）	"	12名
・" 12月1日～22日	海外（北米）	"	7名
・" "	美深町（エアー）		中止
・平成28年3月10日～13日	美深町（エアー）	"	10名
・" 4月29日～5月1日	ニセコ町	"	10名
・" 5月22日	札幌市（体力測定）	"	11名
⑥スノーボード強化合宿（道連経費による合宿）			
・平成27年8月7日～9日	稚内市（ハーフパイプ・スロープスタイル）	参加者	11名
・平成28年1月28日～29日	札幌市（ハーフパイプ）	"	15名
・" 2月4日～5日	札幌市（ハーフパイプ）	"	14名
・" 2月15日～16日	札幌市（ハーフパイプ）	"	14名
・" 3月31日～4月1日	札幌市（スロープスタイル）	"	6名
・" 4月2日～3日	札幌市（スロープスタイル）	"	6名
・" 1月9日～10日	美唄市（アルペン）	"	14名
・" 1月30日～31日	美唄市（アルペン）	"	15名

(2) ジュニア競技会へ役員、コーチを次のとおり派遣した。

①全道高校、全道中学スキー大会に技術代表及び審判等を派遣し、大会運営の質の向上を図った。

②JOCジュニアオリンピック兼全日本ジュニア選手権大会にコーチを派遣しジュニア選手の競技力向上を図った。

・平成28年3月24日～29日 福島県猪苗代市 参加者 フリースタイルコーチ 1名

(収支の状況)

収入 3,525,000円

支出 9,803,095円

IV 定款第4条第4項に掲げる「北海道選手権及び各種大会への協力事業」は、次のとおり実施した。

(1) 北海道スキー選手権大会兼国民体育大会冬季大会スキー競技会北海道予選会兼全日本スキー選手権大会北海道予選会は次のとおり実施した。

①第71回北海道スキー選手権大会	ノルディック種目			
・平成28年 1月 5日～ 6日	名寄市 (ジャンプ・コンバインド競技)	参加者	56名	
・ 〃 1月16日～19日	名寄市 (クロスカントリー競技)	〃	144名	
		リレー	9チーム	
②第35回北海道スキー選手権大会	フリースタイル種目			
・平成28年 2月26日～28日	札幌市 (モーグル・デュアルモーグル競技)	参加者	51名	
・ 〃 3月11日～12日	美深町 (エアリアル競技)	〃	18名	
③第20回北海道スキー選手権大会	スノーボード種目			
・平成28年 2月 6日～ 7日	札幌市 (ハーフパイプ競技)	参加者	65名	
・ 〃 4月 1日～ 2日	札幌市 (アルペン競技)	〃	51名	
④第71回北海道スキー選手権大会	アルペン種目			
・平成28年 2月19日～20日	旭川市 (スーパージャイアントスラローム競技)	参加者	89名	
・ 〃 3月29日～30日	上士幌町 (ジャイアントスラローム競技)	〃	210名	
・ 〃 4月 1日～ 2日	釧路市阿寒町 (スラローム競技)	〃	201名	
⑤第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会アルペン種目北海道予選会				
・平成28年 1月16日～17日	小樽市 (ジャイアントスラローム競技)	参加者	174名	

(2) 第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会は次のとおり開催され、北海道選手団は3年ぶりに総合優勝を果たした。

①平成28年 2月20日～23日	岩手県八幡平市			
	派遣選手団	総監督1名	監督4名	コーチ10名
		総務1名	選手66名	合計82名

(3) 平成28年度北海道で開催された主な競技会に協力した。

- ①第48回北海道中学校スキー大会ノルディック種目、アルペン種目
- ②第68回北海道高等学校スキー大会ノルディック種目、アルペン種目
- ③FIS ワールドカップジャンプ2016幌大会

(4) 北海道スキー技術選手権大会、スノーボード技術選手権大会等は平成28年1月から3月の間に次のとおり実施した。

①第53回 北海道スキー技術選手権大会兼全日本スキー技術選手権大会北海道予選会			
・平成28年 1月28～31日	ルスツリゾートスキー場	参加者	247名
②第18回 北海道スノーボード技術選手権大会兼第7回北海道スノーボードジュニア技術選手権大会			
・平成28年 2月21日	ルスツリゾートスキー場	参加者	81名
③第13回 北海道スーパージュニアスキー選手権大会・デモクリニック			
・平成28年 3月19日～20日	カムイスキーリンクス	参加者	211名
④ジュニアスキー技術選手権大会ブロック大会			
・平成28年 1月24日	札幌藻岩山スキー場	参加者	127名
〃 〃 〃	和寒東山スキー場	〃	69名
〃 2月 7日	日高国際スキー場	〃	61名
〃 〃 11日	美唄国設スキー場	〃	61名
〃 〃 14日	函館グリーンピア大沼スキー場	〃	51名
〃 〃 〃	スノークルーズオーズ	〃	33名
〃 〃 〃	夕張マウントレースイスキー場	〃	36名
〃 〃 〃	キャンモアスキー場	〃	48名
〃 〃 20日	メムロスキー場	〃	68名
〃 〃 21日	北見若松市民スキー場	〃	66名
		参加者 合計	644名

- ⑤第5回 北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会
 - ・平成28年 3月 5日～6日 夕張マウントレースイスキー場 参加者 262名
- ⑥第12回北海道マスターズスキー技術選手権大会
 - ・平成28年 2月13日～14日 ルスツリゾートスキー場 参加者 215名
- ⑦第10回レディス・エレガントスキー大会
 - ・平成28年 3月21日 サンプレゼントパーク 参加者 82名

(収支の状況)

収入 12,411,310円
 支出 25,731,113円

V 定款第4条第5項に掲げる「スキーの技術、スキーの用具及び施設の調査研究事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキー、スノーボード傷害調査を、平成28年2月1日から28日の間に道内29スキー場で実施し、用具別、傷害部位別に集計し報告書を作成した。

(収支の状況)

収入 0円
 支出 279,637円

VI 定款第4条第6項に掲げる「スキーの普及振興に関する功労者表彰事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーの普及発展、振興に功績のあった方々の表彰を次のとおり実施した。

- ・日 時 平成27年10月24日 (土) 午後1時30分
- ・会 場 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・受賞者 東 孝行 角張 耕一 岸本 光夫 清水 研一 橋本 武 松本 登 丸田 耕志
 以上 7名

(収支の状況)

収入 0円
 支出 133,451円

VII 定款第4条第7項に掲げる「その他、この法人の目的を達成する為に必要な事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーカレンダー2015～2016は平成27年12月に発行、加盟団体等関係機関に送付した。
- (2) 北海道スキー連盟事務担当者会議は平成27年8月9日に開催し、平成28年度事業の概要及び会員登録、資格者年次登録等について協議した。
 加盟団体事務担当者55名、役員、事務局16名 合計72名が参加した。

(収支の状況)

収入 40,000円
 支出 620,460円

- (3) 教育本部・競技本部は各部会を開催し、役員相互の連携を図った。

(収支の状況)

収入 0円
 支出 1,969,478円

(3) 一般、高校生、中学生以下の会員登録

・一般	10,340名
・大学生(含む短大生、専門学校生)	145名
・高校生	376名
・中学生以下	807名
・一般一時	14名
・高校生一時	2名
・中学生以下一時	12名
・一般暫定	463名
・高校生暫定	62名
・中学生以下暫定	496名
合計	12,717名

(4) 公認教育・競技資格者の公認申請及び年次登録

①公認申請

・準指導員	125名
・B級検定員	81名
・C級検定員	132名
・スノーボード準指導員	23名
・認定指導員	48名

②資格者年次登録

・競技指導者	193名
・技術代表	54名
・審判	100名
・セッター	134名
・計算委員	23名
・C級コーチ	3名
・旗門員・飛距離判定員	265名
・道認定セッター	7名
・道認定技術代表	0名
・指導員 (功指・功準・準指・スノーボード指・スノーボード準・クロスカントリー指含む)	7,867名
・検定員 (名誉検定員・A級検定員・B級検定員・C級検定員・クロスカントリー検定員含む)	6,118名
・パトロール	547名
・認定指導員	291名

③選手管理登録

・SAJ選手	1,256名
・FIS選手(マスターズ含む)	438名

(5) 全日本スキー連盟公認競技施設、競技会、スキー学校の新規公認申請及び年次登録

①競技会

・公認競技会	53 競技会
・公認競技施設	75 競技施設
・新規公認競技施設	0 競技施設

②スキー学校

・A校	31 校
・B校	22 校
・教室	9 教室
・特例校	0 校
・分校	0 分校

(収支の状況)

収入	49,651,000 円
支出	32,214,251 円

(6) バッジ等配布事業

①バッジ等を加盟団体、公認スキー学校等を通じて配布した。

(収支の状況)

収入	19,438,830 円
支出	14,979,908 円

(7) 評議員会

・平成28年度定時評議員会 平成27年10月24日(土)	札幌プリンスホテル 国際館パミール
---------------------------------	-------------------

(8) 理事会

・平成28年度第1回理事会 平成27年9月26日(土)	札幌プリンスホテル 国際館パミール
--------------------------------	-------------------

・平成28年度第2回理事会 平成27年10月24日(土)	札幌プリンスホテル 国際館パミール
---------------------------------	-------------------

・平成28年度第3回理事会 平成28年4月23日(土)	札幌プリンスホテル 国際館パミール
--------------------------------	-------------------

・平成28年度第4回理事会 平成28年6月19日(日)	札幌プリンスホテル 国際館パミール
--------------------------------	-------------------

・平成28年度第5回理事会 平成28年7月17日(日)	北海道立総合体育センター 2階研修室
--------------------------------	--------------------

(9) 監査

・平成27年度全期間監査 平成27年9月12日(土)	北海道立総合体育センター 2階研修室
-------------------------------	--------------------

・平成28年度中間監査 平成28年5月28日(日)	北海道立総合体育センター 2階研修室
------------------------------	--------------------

貸借対照表

平成28年 7月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,102,308	3,974,768	127,540
未収金	1,945,775	1,792,430	153,345
前払金	300,000	357,578	△57,578
貯蔵品	2,320,772	2,840,954	△520,182
立替金	28,759	28,759	
流動資産合計	8,697,614	8,994,489	△296,875
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	21,000,000	21,000,000	
基本財産合計	21,000,000	21,000,000	
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,022,810	7,022,810	
選手強化等積立資産	10,095,810	94,997	10,000,813
特定事業積立資産	1,203,126	3,055	1,200,071
I T機材積立資産	1,303,435	3,359	1,300,076
特定資産合計	19,625,181	7,124,221	12,500,960
(3) その他固定資産			
什器備品	179,113	312,583	△133,470
電話加入権	102,800	102,800	
その他固定資産合計	281,913	415,383	△133,470
固定資産合計	40,907,094	28,539,604	12,367,490
資産の部合計	49,604,708	37,534,093	12,070,615
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,000,000	4,228,240	△3,228,240
預り金	654,838	329,786	325,052
仮受金		45,700	△45,700
流動負債合計	1,654,838	4,603,726	△2,948,888
2 固定負債			
退職給付引当金	7,015,449	7,015,449	
固定負債合計	7,015,449	7,015,449	
負債の部合計	8,670,287	11,619,175	△2,948,888
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	21,000,000	21,000,000	
指定正味財産合計	21,000,000	21,000,000	
(うち基本財産への充当額)	(21,000,000)	(21,000,000)	()
2 一般正味財産	19,934,421	4,914,918	15,019,503
正味財産の部合計	40,934,421	25,914,918	15,019,503
負債及び正味財産合計	49,604,708	37,534,093	12,070,615

貸借対照表内訳表

平成28年 7月31日現在

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	△14,470,575	6,897,110	11,675,773	4,102,308
未収金	1,876,497	65,000	4,278	1,945,775
前払金			300,000	300,000
貯蔵品	465,340	1,855,432		2,320,772
立替金		28,759		28,759
流動資産合計	△12,128,738	8,846,301	11,980,051	8,697,614
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金			21,000,000	21,000,000
基本財産合計			21,000,000	21,000,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産			7,022,810	7,022,810
選手強化等積立資産			10,095,810	10,095,810
特定事業積立資産			1,203,126	1,203,126
I T機材積立資産			1,303,435	1,303,435
特定資産合計			19,625,181	19,625,181
(3) その他固定資産				
什器備品	65,285	1	113,827	179,113
電話加入権			102,800	102,800
その他固定資産合計	65,285	1	216,627	281,913
固定資産合計	65,285	1	40,841,808	40,907,094
資産の部合計	△12,063,453	8,846,302	52,821,859	49,604,708
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	1,000,000			1,000,000
預り金		2,600	652,238	654,838
流動負債合計	1,000,000	2,600	652,238	1,654,838
2 固定負債				
退職給付引当金			7,015,449	7,015,449
固定負債合計			7,015,449	7,015,449
負債の部合計	1,000,000	2,600	7,667,687	8,670,287
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金			21,000,000	21,000,000
指定正味財産合計			21,000,000	21,000,000
(うち基本財産への充当額)	()	()	(21,000,000)	(21,000,000)
2 一般正味財産	△13,063,453	8,843,702	24,154,172	19,934,421
正味財産の部合計	△13,063,453	8,843,702	45,154,172	40,934,421
負債及び正味財産合計	△12,063,453	8,846,302	52,821,859	49,604,708

正味財産増減計算書

平成27年 8月 1日から平成28年 7月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	5,603	5,280	323
特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,725	3,093	△368
事業収益			
受講料	3,491,500	3,080,000	411,500
手数料	32,291,630	34,168,230	△1,876,600
受検料	11,554,000	10,865,000	689,000
参加料	39,517,900	35,280,700	4,237,200
登録料	40,456,000	41,037,000	△581,000
公認認定料	10,368,600	10,147,500	221,100
広告料	1,365,000	1,625,000	△260,000
受取補助金等			
受取民間補助金	8,424,350	8,403,200	21,150
受取負担金			
受取負担金	2,364,000	2,374,000	△10,000
受取寄付金			
受取寄付金	12,970,000	1,600,000	11,370,000
雑収益			
雑収益	109,120	36,058	73,062
経常収益計	162,920,428	148,625,061	14,295,367
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	12,311,771	12,212,213	99,558
臨時雇賃金	2,211,021	2,642,369	△431,348
福利厚生費	1,812,426	2,020,555	△208,129
旅費交通費	40,252,322	41,638,899	△1,386,577
通信運搬費	2,713,984	3,134,950	△420,966
減価償却費	58,394	144,729	△86,335
消耗什器備品費	2,198,341	2,593,104	△394,763
消耗品費	1,483,753	1,646,835	△163,082
修繕費	128,041	296,728	△168,687
印刷製本費	12,194,205	12,326,261	△132,056
賃借料	5,152,039	4,556,975	595,064
保険料	759,545	864,945	△105,400
諸謝金	2,507,204	2,673,963	△166,759
租税公課	1,373,584	560,706	812,878
支払負担金	1,467,060	2,741,170	△1,274,110
支払補助金	2,073,830	4,314,040	△2,240,210
支払公認料	4,594,024	4,577,865	16,159
支払登録料	27,690,400	28,162,200	△471,800
支払手数料	15,044,270	16,277,880	△1,233,610
委託費	7,909,012	9,457,601	△1,548,589
雑費	403,910	646,587	△242,677
管理費			
給料手当	647,989	642,746	5,243
臨時雇賃金	116,371	139,071	△22,700
福利厚生費	95,390	106,346	△10,956
旅費交通費	1,347,126	1,968,316	△621,190
通信運搬費	106,388	103,622	2,766
減価償却費	75,076	91,619	△16,543
消耗什器備品費	41,919	61,124	△19,205

正味財産増減計算書

平成27年 8月 1日から平成28年 7月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
消耗品費	79,445	57,961	21,484
修繕費	6,739	15,617	△8,878
印刷製本費	323,208	192,885	130,323
賃借料	504,646	349,651	154,995
租税公課	98,016	81,294	16,722
支払負担金	29,940	25,330	4,610
雑費	10,641	20,611	△9,970
委託費	78,895	92,505	△13,610
経常費用計	147,900,925	157,439,273	△9,538,348
評価損益等調整前当期経常増減額	15,019,503	△8,814,212	23,833,715
評価損益等計			
当期経常増減額	15,019,503	△8,814,212	23,833,715
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	15,019,503	△8,814,212	23,833,715
当期一般正味財産増減額	15,019,503	△8,814,212	23,833,715
一般正味財産期首残高	4,914,918	13,729,130	△8,814,212
一般正味財産期末残高	19,934,421	4,914,918	15,019,503
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000	
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000	
III 正味財産期末残高	40,934,421	25,914,918	15,019,503

正味財産増減計算内訳表

平成27年 8月 1日から平成28年 7月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	共通事業	小計	他1	共通事業	小計	法人会計	内部取引消去	
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益							5,603		5,603
基本財産受取利息							5,603		5,603
特定資産運用益							2,725		2,725
特定資産受取利息							2,725		2,725
事業収益	69,954,800		69,954,800	69,089,830		69,089,830			139,044,630
受講料	3,491,500		3,491,500						3,491,500
手数料	12,852,800		12,852,800	19,438,830		19,438,830			32,291,630
受検料	11,554,000		11,554,000						11,554,000
参加料	39,517,900		39,517,900						39,517,900
登録料				40,456,000		40,456,000			40,456,000
公認認定料	1,173,600		1,173,600	9,195,000		9,195,000			10,368,600
広告料	1,365,000		1,365,000						1,365,000
受取補助金等	8,424,350		8,424,350						8,424,350
受取民間補助金	8,424,350		8,424,350						8,424,350
受取負担金							2,364,000		2,364,000
受取負担金							2,364,000		2,364,000
受取寄付金	2,970,000		2,970,000				10,000,000		12,970,000
受取寄付金	2,970,000		2,970,000				10,000,000		12,970,000
雑収益							109,120		109,120
雑収益							109,120		109,120
経常収益計	81,349,150		81,349,150	69,089,830		69,089,830	12,481,448		162,920,428
(2) 経常費用									
事業費	89,590,419		89,590,419	54,748,717		54,748,717			144,339,136
給料手当	9,071,829		9,071,829	3,239,942		3,239,942			12,311,771
臨時雇賃金	1,629,173		1,629,173	581,848		581,848			2,211,021
福利厚生費	1,335,472		1,335,472	476,954		476,954			1,812,426
旅費交通費	40,215,772		40,215,772	36,550		36,550			40,252,322
通信運搬費	2,317,907		2,317,907	396,077		396,077			2,713,984
減価償却費	54,217		54,217	4,177		4,177			58,394
消耗什器備品費	2,159,891		2,159,891	38,450		38,450			2,198,341
消耗品費	1,218,903		1,218,903	264,850		264,850			1,483,753
修繕費	94,346		94,346	33,695		33,695			128,041
印刷製本費	11,892,865		11,892,865	301,340		301,340			12,194,205
貸借料	4,849,934		4,849,934	302,105		302,105			5,152,039
保険料	759,545		759,545						759,545
諸謝金	2,431,604		2,431,604	75,600		75,600			2,507,204
租税公課	714,408		714,408	659,176		659,176			1,373,584
支払負担金	763,470		763,470	703,590		703,590			1,467,060
支払補助金	2,073,830		2,073,830						2,073,830
支払公認料	142,024		142,024	4,452,000		4,452,000			4,594,024
支払登録料				27,690,400		27,690,400			27,690,400
支払手数料				15,044,270		15,044,270			15,044,270
委託費	7,514,535		7,514,535	394,477		394,477			7,909,012
雑費	350,694		350,694	53,216		53,216			403,910
管理費							3,561,789		3,561,789
給料手当							647,989		647,989
臨時雇賃金							116,371		116,371
福利厚生費							95,390		95,390
旅費交通費							1,347,126		1,347,126
通信運搬費							106,388		106,388
減価償却費							75,076		75,076
消耗什器備品費							41,919		41,919
消耗品費							79,445		79,445
修繕費							6,739		6,739
印刷製本費							323,208		323,208
貸借料							504,646		504,646
租税公課							98,016		98,016
支払負担金							29,940		29,940
雑費							10,641		10,641
委託費							78,895		78,895
経常費用計	89,590,419		89,590,419	54,748,717		54,748,717	3,561,789		147,900,925
評価損益等調整前当期経常増減額	△8,241,269		△8,241,269	14,341,113		14,341,113	8,919,659		15,019,503
評価損益等計									
当期経常増減額	△8,241,269		△8,241,269	14,341,113		14,341,113	8,919,659		15,019,503
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
他会計振替額	8,187,052		8,187,052	△8,187,052		△8,187,052			
他会計からの繰入額	8,187,052		8,187,052					△8,187,052	
他会計への繰出額				8,187,052		8,187,052		△8,187,052	
税引前当期一般正味財産増減額	△54,217		△54,217	6,154,061		6,154,061	8,919,659		15,019,503
当期一般正味財産増減額	△54,217		△54,217	6,154,061		6,154,061	8,919,659		15,019,503
一般正味財産期首残高	△13,009,236		△13,009,236	2,689,641		2,689,641	15,234,513		4,914,918
一般正味財産期末残高	△13,063,453		△13,063,453	8,843,702		8,843,702	24,154,172		19,934,421
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額									
指定正味財産期首残高							21,000,000		21,000,000
指定正味財産期末残高							21,000,000		21,000,000
III 正味財産期末残高	△13,063,453		△13,063,453	8,843,702		8,843,702	45,154,172		40,934,421